

A close-up photograph of a single water droplet falling into a pool of water. The droplet is captured mid-fall, creating a clear, conical shape as it descends. The water surface is dark, and the droplet's impact has created a series of concentric ripples that spread outwards. The lighting is dramatic, highlighting the droplet's surface and the texture of the water.

*Getting involved
in Wikipedia*

注意

本資料は個人(とその友
達)の独断と偏見で作成
したもので、何らかの保
証をするものではありません
せん

Agenda

1. Wikipediaのルール、役割
2. Wikipediaの機能
3. Wikipediaに参加する
4. そのほか

Wikipediaのさまざまな側面

- Wikipediaを巡る基本方針、ガイドライン
- 一般ユーザー、sysopなどの各種権限
- Wikipedia(MediaWiki)の持つ機能
- Wikipediaで記事を書く

➔ *Product, Project, Process*

第一部

Wikipediaのルール、役割

Wikipediaにおける諸ルール

- ルールの中にも、「方針」「ガイドライン」「草案」がある
 - 方針
 - 「中立的な観点」「オープンプロキシは使わない」「ウィキペディアは何でないか」など
 - ガイドライン
 - 「読者に役立つ記事を書く」「レイアウトの指針」「すぐに古くなる表現は使わない」など
 - 草案
 - 「合意形成」「ウィキペディアは字引ではない」「色の使用は控えめに」

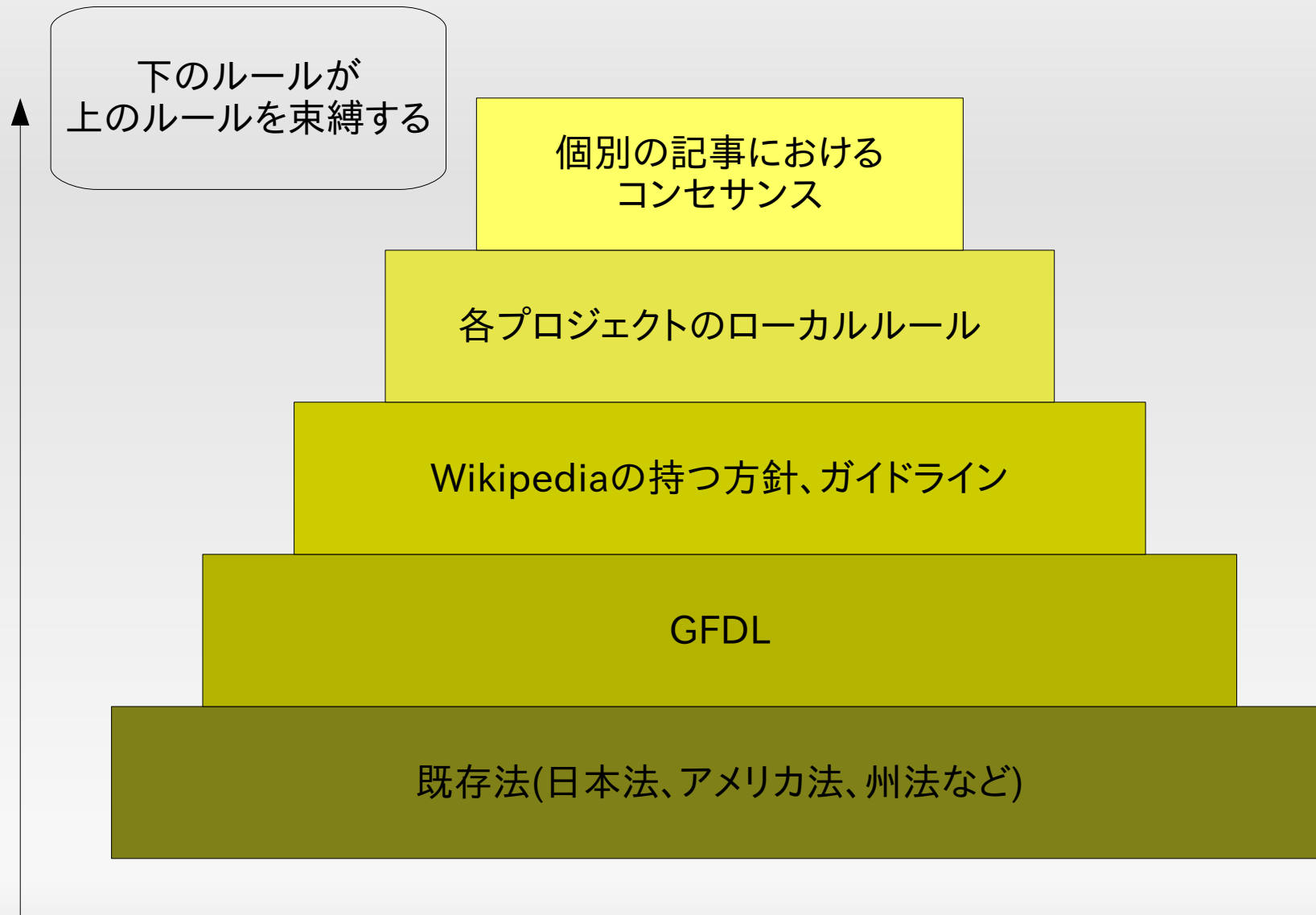
日本語版Wikipediaは日本法準拠

- 著作権侵害の基準
 - Fair useは認められない
 - 作者死後50年が著作権切れの基準
- プライバシー侵害
 - 犯罪被疑者などの名前は書かない(著名人、政治家などの例外はある)
 - 準じて、被害者名も普通は書かない

Wikipediaの五本の柱

- 百科事典である
- 中立的な観点に基づく
- GFDLにおけるフリー
- プロジェクトとしての行動規範を持つ
- 確固としたルールはない(よい記事を作るためには、既存ルールの破棄も辞さない)

Wikipediaの法的構造



Wikipediaにおける各役割

- 執筆者
 - IPユーザー、ログインユーザーなどの記事作成者
- sysop(管理者ともいう)
 - 各種依頼のオペレーション権限を持つ
- bureaucrat
 - sysop権限設定や利用者名変更などを行う
- Checkuser
 - ログインユーザーのIPをチェックできる

「管理者」という語は威
圧感が強く、誤解されや
すいので、ここでは
sysopとする

ログインユーザーとIPユーザー

- 編集に際して、ログインユーザーとIPユーザーの差は無い(半保護を除く)
- ログインユーザーは以下のメリットがある
 - IPが出力されない
 - 半保護の記事を編集できる
 - ウォッチリストなどの機能が利用できる
 - ノートなどでの署名が出来る
 - 投票の権限などを持つ(IPユーザーは投票に参加できない)

依頼(オペレーションの必要なもの)

- 削除依頼
 - 著作権侵害、プライバシー侵害などの記事の削除
- 保護依頼
 - 編集合戦、荒しなどへの対応
- ブロック依頼
 - 荒し、個人攻撃などを行う悪質なユーザーに対するブロック

→緊急の場合、sysopの独断で行うこともある

依頼(オペレーションの不要なもの)

- 修正依頼
 - 記事内容が酷い場合、知識のあるひとに依頼する
- 査読依頼
 - 記載内容に信用がおけない場合、依頼する
- 翻訳依頼
 - 他言語版にありながら、日本語版に無い記事の翻訳を依頼する
- 加筆依頼
 - 内容が貧弱な場合、依頼する

オペレーションの依頼

- 依頼をする人は、IP、ログインユーザーを問わない
 - 依頼内容によっては、個別に条件が異なる
- 賛否は、ログインユーザーのみ
- 賛否を見て、sysopがオペレーションを行う
- 権利侵害などの緊急案件は、依頼後早めに対応
- たまった案件の再依頼などは、「管理者伝言板」などへ報告する

sysopになるには

1.立候補

- 参加して一ヶ月、かつ50回以上の編集経験
- 立候補の後、各質問に答える(一週間)

2.投票

- 質疑の応答を参考に、投票が行われる(一週間)
- 10票以上かつ有効投票の内4分の3以上の賛成票で
信任

3.権限付与

ログインユーザーとsysop

- 執筆においては、権利は同等
- sysopの執筆が他のユーザーの執筆に優先されることは無い

第二部

Wikipediaの機能

メインページ、コミュニティポータル

- メインページ
 - プロジェクトの顔となるページ
 - 各カテゴリ、秀逸な記事、新着記事などが表示される
- コミュニティポータル
 - 依頼、プロジェクトの告知などが掲載される
 - インフォメーション、ヘルプなど

秀逸な記事、おすすめ記事

- 秀逸な記事
 - 推薦、選考、投票(賛成のみ3票以上)を経て選出される記事
 - 中立性、完成度、出典の明記、などをクリアした記事が選出される
 - 記事としては見本になるべきもの
- おすすめ記事
 - 選考すること無く、推薦される記事
 - 秀逸には推せないけど、読みごたえのある記事が並ぶ

井戸端、井戸端(告知)、Chatsubo

- 井戸端
 - 特に話題を制限せず、Wikipediaに関する相談ごとを受け付ける
- 井戸端(告知)
 - プロジェクトの告知や、議題の提案などを知らせる
 - 現在、名前変更を検討中
- Chatsubo
 - 日本語が出来ない人のための井戸端

各プロジェクトとの関係

- 各記事に対して、他言語の記事をリンクさせることが出来る

マルチメディアデータの利用

- 画像、動画などのマルチメディアデータは、wikimedia commonsにアップロードすることが推奨されている
- commons経由なら、全世界で利用できる
- commonsとwp-jaに同じものがある場合は、jaのものを削除

第三部

Wikipediaに参加する

MediaWikiの基本機能

- Wiki文法による記述
- テンプレートによる展開
- バージョン管理、巻戻し
- リダイレクト
- 各ページのノート
- ユーザーページ、及びそのノート
- 名前空間の定義

Wikipediaを読む

- 検索ボックスを使う
- 「秀逸な記事」「おすすすめ記事」を読む
- カテゴリに沿って読む
- 他言語版を読む
- ただし、無保証である
- 既存の記事があることは、他の記事の保証をするものではない

Wikipediaの記事を編集する

- 内容を編集(追加、削除)する
- 誤記を修正する
- スタイルを整える
- テンプレートを使って警告を行う
- 荒しを巻き戻す(リバート)
- 問題のある記事の削除、保護依頼などを行う
- 「査読依頼」「加筆依頼」などに応じる
- 分割、統合、記事名変更などを行う

編集するにあたって

- 「中立的な観点」
- 「編集は大胆に」
- 「出典の明記」
- 「検証可能性」
- 「常に要約欄に記入する」
- 「日本中心にならないようにする」

...などなどといった方針、ガイドラインがある

編集が他のユーザーと衝突する場合

- 編集合戦は避ける
- 該当記事のノートで話合い
- 個人の会話ページで話合い
- コメント依頼を使って第三者の介入を促す
- 衝突が著しい場合は、保護も依頼する
- 出来るだけ、合意を形成して記事を作成する

特殊な編集

- 曖昧さ回避
 - 同じ名前を持つ複数の語をまとめ、各ページへのリンクを張ること(例「ヒマワリ (曖昧さ回避)」)
- リダイレクト
 - 愛称、通称、略記などを本来の記事へとリダイレクトする(例:「GFDL」→「GNU Free Documentation License」)

新しい記事を書くふたつの方法

- 独自に日本語版で記事を書く
- もっとも内容の充実した他の言語の記事を翻訳する

記事名の決定

- 正式名称を使うこと
- 日本語を使うこと
- 同じ名称を持つものは、括弧書きで衝突回避(例「はてな (企業)」)
- 各プロジェクトにも、記事名の決定のルールがある(例:「トヨタ・センチュリー」 - 自動車関連は、企業名を付して記事名とする)

独自に記事を書く

- 資料を調べる
- それぞれの資料から、記事の骨子を組み立てる
- 典拠となる参考文献を確認する
- Wikipedia上のルールに乗っ取って構造を組み立て、記事を作成する
- 記事が充実しないなら、スタブテンプレートを張るなどして対処する

翻訳をする

- GFDLの要求を満たすよう要約欄を形成する
- 適宜翻訳を行う
- 全文が難しい場合は、記事中に翻訳元の文章を埋め込んでおく
- 実際の翻訳には、「翻訳FAQ」を参照

お薦めは翻訳

- 資料などの調べ物をしなくて済む
 - 各言語版の間での内容のずれを無くすことが出来る
 - アップデートされた記事の移植がしやすくなる
- 既にある成果を利用する方が全体にとって有益

新規記事でやってはいけないこと

- どこかの記事のコピー
 - 著作権侵害で削除対象
- ほんの数十文字程度の記事
 - 定義未満は即時削除の対象
- 宣伝記事
 - 同じく、即時削除
- 新規記事でも、スタイルは出来る限り整えること

*Perfect,
not complete*

そのほか

プロジェクトを支える各種ツール

- ML
 - 連絡用、広域ブロックなどでブロックされた場合に解いてもらう
- IRC
 - リアルタイムでやりとりしたいとき
- bot
 - プロジェクト言語間のリンクを付けたりするなど、プロジェクトをサポート(独自のbotには申請が必要)

コラボレーションのマナー

- それまでの経緯を振り返らない(その場における最善を尽くす)
- 今までの執筆者を当てにしない
- 記事における、自分の存在は忘れること
- 責任は放棄する

付・ライセンス

本文書は、以下のライセンスに従う

Copyright (c) 2007 Shun Fukuzawa

Permission is granted to copy, distribute and/or modify this document under the terms of the GNU Free Documentation License, Version 1.2 or any later version published by the Free Software Foundation; with no Invariant Sections, no Front-Cover Texts, and no Back-Cover Texts. A copy of the license is included in the section entitled "GNU Free Documentation License".

表紙の画像に関しては、Wikimedia Commonsの

[Water_droplet.jpg](#)

を参考のこと